

四日市南地区まちづくり懇話会会議録（要旨）

と き：平成29年10月16日（月）午後7時～午後8時25分

ところ：四日市コミュニティセンター

出 席：

（市 側） 市長、総務部長、市民生活部長、福祉保健部長、経済部長、教育次長、消防長、建設水道部長

（事務局） 秘書広報課長、企画財政課長

（四日市南地区） 17名

進 行（秘書広報課長）

1. 市長あいさつ
2. 出席者自己紹介
3. 前回（平成27年度）出された質問等に対するその後の対応状況報告（総務部長）
4. 市政報告（総務部長、教育次長、消防長）
総合計画など主要施策の進捗状況について「まちづくりレポート」に基づき説明を行う
5. 意見交換会

意見①

空き家の周りの庭に大きな木が道路上に覆いかぶさるようにしている。2カ所市にお願いして、県外に住んでいる地権者に電話でお願いしました。1件は伐採も終わったが、7月に手紙を出しているが未だに何も連絡がない。市で調べて連絡がほしい。県外に住んでいる人には一度連絡をしてそれで終わっているのか。対応を教えてください。

回 答

空き家については、県外在住者について催告しているのかということは、担当者から報告を受けていないので持ち帰って回答したいと思います。空き家については通告するだけで止まっているので、条例を作っている途中ですので、これに基づき、危険家屋でしたら税金の控除をやめます、家屋を取り壊してくださいということを通告していきます。最終的には強制執行して、かかった経費を請求します。この辺まで条例でしていこうと12月議会で提案していきたいと思います。担当職員も来年度から1名増やし前向きに取り組んでいきます。

意見②

常德地区に外国人が2所帯住んでいる。生活習慣が違うのかごみの捨て方について困っている。言葉が通じなくて意思の疎通ができなくて困り、近所の人にみんなと協力してごみ捨て場の掃除をお願いした。空き家のはずが外国語で話している声が聞こえるというこ

とで調べたら、不動産会社を通して働いている会社と通訳がきてくれてごみの捨て方のルールなどを話して、今はごみの捨て方は良くなった。研修ビザとかで来ているのか永住権を持っていないので住民票の登録はされていないと思うが、市はどのように把握しているのか、窓口はどこか教えてほしい。

回 答

市では外国人登録が5月現在で、524名登録、そのうち主な登録者はベトナムが201名、中華人民共和国が119名、大韓民国が73名となっています。雇用対策で企業から外国人労働者を雇用している状況ですが、意思疎通が出来ないということで、外国人登録をするときは市民課ですが、責任者が来るときに問題を伝えていきたいと思います。直接の窓口は生活環境課ですので、トラブルがありましたら遠慮なく市に相談していただきたい。

意見③

外国人登録の件ですが、生活環境課に会社のほうから雇用をしていると連絡があるのですか。

回 答

登録する時に会社の方が引率するので、ある程度憶測がつくので、把握できる部分は徹底したいと思います。

意見④

どこに住むか分からないのですね。初めて外国人が住んでいると知ったのです。わかれば区長だけでも教えてほしい。地域の方から言われて困る。たとえば区長の電話番号を教えて、連絡して下さいとアドバイスが出来ればと思うのですが。

回 答

転入者に区長さんに連絡をというのは微妙なところかなと思います。責任者がいますので生活する上のルールとか地域内に居住される方と一緒に交わっていくということは最良だと考えていますので、代表者の方にその旨を伝えていきたいと思います。

意見⑤

前回の回答の10番と12番についてお尋ねします。南小から小菊の道路が出来た話になっていないと書いています。上町の狭い道路を今日みたいな雨の日は傘をさすと車と児童がぶつかるほど狭いのです。児童は塀に体が付くので服が汚れる。警察は表示も道路には書かないと標識による規制となっていますが、標識も3m50cmくらいあるので車では見えない。それをどうにか考えていただきたい。

回 答

10番の回答の四日市南小前から小菊に抜ける道ですが、書いてある通りなのですが、

この道路は必要であるということで地元議員や区長が地権者にあたっただけだと聞いていますので、地権者の合意がとれたら道路をつくるのが検討できると思います。12番について道路標識は公安委員会、警察の管轄になりますので、警察に伝えたいと思います。

意見⑥

10番の件ですが、地権者にあたっているのは議員などがあつていて市は一切関与していないということですか。

回 答

市のほうでは直接動いていません。新規の道路を作ったり広げたりする場合は地元で動いていただいて、ある程度地権者の同意を取って下さいということをお願いしている状況です。

意見⑦

地元にかかせるということですね。市は全部お膳立てができれば考えるということですか。12番に書かれている道とか、上町に東西に2本道があるが、救急車が入らないので、救急車が入るようにしてもらいたい。このような道路を広げるのも、地域住民で同意をとってお願いしなきゃならないのですか。地域や関連する議員さんが地権者と話を進めていかないと道路を広くしないというのは、四日市の上田線も地域の人が交渉にあたるのですか。

回 答

上田四日市線は都市計画道路ということで市が推進していますので、担当課が用地買収など全部を行っています。小菊に抜ける道路は、市で調べたのですが、覚書がありません。南小を作る時の条件は聞いたことがあるのですが、どういった約束がされているかわからないので、市は積極的な動きがなかったのかと思います。今回、作ってはどうかと議員さんが動いていただいているのでお任せしている状況です。上町の中の道が狭いというのは、どこをどう広げたらいいか、離合場所を作ったらよいか担当課で調査させていただきたいと思います。

意見⑧

道路を作るときは10番の道の時市は積極的にはあたらぬ、関与しないということですか。

回 答

基本的に住民要望を大事にしています。要望があれば道路を前向きに検討していきたいと考えていますが、住民要望というのは地元の合意がある程度必要です。作り出した後、どうしても土地の登記ができないとかの問題で行き詰っていることもあるので、地元の協力を何より優先したいと考えています。

意見⑨

総合運動公園ですが、体育館、総合運動場と整備されていると思うが、特に公園は新しい施設が出来て子どもも集まって交流ができていると思う。体育館のことですが音響効果が悪いので改善をしていただきたい。

回 答

音響の件につきましては、現地の確認をしておりません。音響は悪いと思いますが、音について特に違和感を感じておりませんが、今一度調査をさせていただきたいと思います。

意見⑩

上町の別院通り、山門から小菊に抜ける昔の幹線道路ですが、非常にでこぼこが多い。何年前に舗装をしたのか分からないが整備をしてほしい。区長宅の前から今、狭いと言われる道路の延長線上に私の家があるのですが、幹線道路からいちこへの大きい道路に抜ける道が出来たために里道になった。元々市道であったが、幹線道路が出来たために、里道になってしまい、側溝の蓋がない。通学路にあたるため、自転車等や通りがかなりあるが、平成20年度と21年度とお願いに行ったが、里道であるためできなかった。たとえば市道に格上げとか方法があれば教えてほしい。また、いい知恵があれば、側溝の蓋をかぶせる方法があれば教えてほしい。

回 答

舗装状態が悪いということですが、市は順次舗装を行っており要望が多くなかなか追いつかない状況です。確かに別院前の道路は地区の幹線道路であるので、一度現場を確認して悪いようでしたら早急にどうにかしたいと思います。市道でなければ、準市道扱いということで、舗装も行いますが地元負担が1割であるということです。市道になるかどうかというのも難しい問題です。市道にするにも幅員があったり、通り抜けができるとか条件があるので、市道になっていないということであれば、市道認定が難しい状態であると思いますが、準市道として、地元負担していただくか、原材料費を支給して地元で行っていただくという方法もあるので、担当がお伺いして協議したいと思います。

意見⑪

西部中から上町の道ということで、去年の9月の議会で質問をさせていただいて、その当時の山崎土木課長の答弁の中で、約束した文書は見つからなかったが、当時の人から話を聞くとそういう約束があったのだろうと認識していると答弁しているので、約束があったという認識のもとで今後の対応を検討していただきたい。（意見）

意見⑫

防災無線は区長宅には受信機はあるのですが、町内には個人的に受信機を受けているが、それ以外にかなり死角があつて聞こえない。風向きによって聞こえないとかあり、過去危機管理課と話したが、今後ラジオ方式などを考えているとのことであつたが、防災無線を

どう考えているか。また、旧NTTのところではNTTの防災マイクというのが使えるようになっている。NTTのボックスを開けてキーを入れれば、四日市のNTTから放送できるようになっている。この運営管理はどのようになっているのか。

暮らしの便利手帳は非常に細かく書いている。暮らしに即直結しないことも書いている。A4版では持ち運びがしづらい。ある市ではB6版くらいで最小限の内容のことを書いている。組織とか1年ごとに変わることもあるので、そういうことは省いて、移転してきた人向けなどに最小限のことをハンドバックくらいのサイズにしてもらえたらいいのでは。

回 答

防災無線については旧宇佐と院内と安心院はそれぞれ合併前に整備しているので、形態が違うようになっています。無線の電波はアナログ方式で流れていますが、メリットデメリットがあるので、この地域にどの形態があうのか基本構想を練っています。市民のみなさんの意見を聞きながらどういう形で進めていくか、災害時に大雨だとかの時は家の中は聞こえないと言われるので、家の中で聞ける環境を作る必要もあるのではないかと思います。市民のみなさまに緊急時の情報が確実に伝わる方法を検討していますのでもう少しお時間をいただきたいと思います。万が一整備の間に、災害時、防災無線が何を言ったかわからない場合は電話応答サービスがあります。3・4年前に全戸にシールを配布しています。その番号にかけていただくと無料で放送の内容が確認できるようになっています。又は携帯で安心安全メールなどを活用していただければいろんな災害情報があります。

屋外のアンテナについては結構使っている自治区もあります。それぞれの自治区で活用していただければいいのかと思います。活用方法については、年度変わり、区長が変わるタイミングでお知らせを考えたいと思います。

暮らしの便利帳については、民間事業者と提携をして実際は無料で出来ています。これについてはいろんなご意見があります。細かく書いて大変助かる、持ち運びができないとかあるが、だいたい3年に一度くらい見直しをしていますので、この次見直しをする場合に十分検討させていただきます。

意見⑬

「みんなでよろうち」という体操をしています。このCDがとても聞きにくくてテンポが狂うのでせめてリズムが狂わないようにしてほしい。体操とバックミュージックが合っていない。改善をしていただければと思う。(返事はいりません)

宇佐市が放送するとき、「こちらは宇佐市防災無線です」と言うがあまりにゆっくりすぎる。最初から最後まで言うのに1分くらいかかり聞きにくいので普通通り話して何度も繰り返す方が聞きやすいのではないかと。

響山公園の池の周りの道路を少し整備してくれました。麻生道路に行く道のところに昔門があって、小菊の池の横から福祉センターに行く道路は今頃の時間真っ暗になる。中学生が部活から生徒が帰るとき真っ暗になる。外灯が一つ位あったほうがいいのかと思います。

公民館の前の外灯が二つ付いています。教育委員会にもお願いしたのですが、川の上の方から夜、防犯上電気をつけてほしいと言われる。10時に終わると外灯が消える。これ

をできたら夜間はつくようにしていただくと北小学校から道路までが明るくなるのではないかと思います。

回 答

防災無線についてあまりにもゆっくり過ぎて聞きづらいというご意見ですが、なるべくわかりやすいようにというところで、ゆっくりと感じる方、災害時豪雨の時あまりに早すぎて聞こえないという意見もあります。聞き取れないと意味がないので、担当としゃべり方のテンポは研究していきたいと思います。

響山の外灯の件ですが、通学道路になっているので、民家はないが地区はこれまで外灯をつけていなくて困ると最近言われるので、市でこれから予算をつけるということで今後検討させて下さい。

四日市コミュニティの件ですが、地区の外灯については自治区でそれぞれつけていただいています、こういった状況か調べて検討させてください。

全体の回答補足

空き家の問題については、条例法律に基づいて対応しています。空き家は、放置されて倒壊するとか不衛生になっているとか、不健全な青少年のたまり場になっているとか、一定の要件を満たしている時は特定空き家の指定ができます。特定空き家に指定した場合はまず地権者にしっかり管理しなさいといい、それでしない場合はさらに強く注意を喚起します。いよいよしない場合は、こちらで代執行してその経費を本人に請求するなど、何段階か段階を踏んで行っている状況です。

外国人労働者については、宇佐市に登録している外国人は500人をすでに超えています。多くは自動車関連企業や農業に研修の労働者として派遣されています。3年間日本で研修し、何らかの技能や知識を得て本国に帰るというパターンになっています。派遣するベトナムや韓国や中国とも国家プロジェクトとして送り込んできており、当然日本の受け皿があります。その受け皿が日本の風習とか日本語とか日本のルールとかを教え込んで企業に派遣することになっています。ただ、現場に住んでゴミの出し方が悪くて地域住民とのトラブルがあるということをよくあります。ゴミ出しについては生活環境課が窓口になり、地元の区長や外国人人材派遣会社などと一緒になって対応しないと、コミュニケーションが取れないので、本人もどうしたらよいかわからない状態だと思います。外国人が来たときにどう対処していくかは、国家的な課題ではないかと思っており、今後の検討課題とさせていただきたいと思います。

通学路の問題ですが、西部中から南小に行く道路は本来予定されていたのではないかとご指摘を受けたのが2年前の懇話会です。今、市役所の上田四日市線を優先にしています。平成7年の時に都市計画決定をしており、法に基づいて公告も市縦覧も市地域の意見も聞き、通すということで産業科学高校の北側を通過して善光寺から来る道路までタッチするという事になっています。商工会議所までの800mまでしか供用開始していませんが、あと1.5km位残っています。現在、四日市郵便局までの1km位までをしようとしています、国の道路改良の予算が要望している予算の半分程度しかいただけない状態になっています。まずは災害対策を優先しようというのが国交省の考えで、新規に道路

をひくのは、一番優先度が低いという状況になっています。そのほか、柳ヶ浦駅改修のところで、柳ヶ浦高校の前の道路を県が担当し、その先の中津高田線にタッチするところの市道を市が担当しています。また、街並み環境整備で神宮の勅使街道と、安心院で2本、院内で2本通していますので、これ以上新規路線をひっばっていくということは難しい状況です。ただ、子どもが少しでも安全に通学できるような対応は地元のみなさんと知恵を出しながらやっていきたいと思います。先ほど建設水道部長が現地を確認させてくださいと言っていましたので、協議をさせていただきたいと思います。

外灯の件について、今、土木課長に指示して、市道とか農道の道路敷に建っている電柱に共架してLEDに置き換えていくことを検討しています。